

地域における子育て支援の在り方

1. 考え方

地域における子育て支援では、大別すると、居場所、交流、情報提供といった子育て家庭全般に対する支援と、生活困窮課題、発達課題、養育課題といった各家庭の抱える課題に対する相談、支援、つなぎといった養育困難家庭や育児課題家庭に対する支援がある。

また、それぞれの課題を捉えたときには、親が課題を抱えているのか、子が抱えているのかという観点や、子の年齢等に応じてその対応も異なると考えられる。

これらを整理したものが以下の表となる。

	親：課題あり	親：課題なし
子…課題あり	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮家庭→生活困窮相談 →ひとり親相談 ・相談、見守り →ⓂⓃ児童館・児童センター <u>(基幹型児童館機能の充実)</u> ・発達課題→Ⓜ子どもの発達センターひいらぎ Ⓝ教育相談 ・養育課題→Ⓜ介入型の一時保育 →育児支援訪問事業 →産前・産後サポート事業 ・専門相談→Ⓜ地域子育て支援センター (育児・健康・食事) ・子どもの悩み→こども相談室 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流、居場所、情報提供 →ⓂⓃ児童館・児童センター (日曜開館＝居場所の充実) (夜間開館＝中高生の居場所充実) <u>(基幹型児童館機能の充実)</u> ・発達課題→Ⓜ子どもの発達センターひいらぎ Ⓝ教育相談 ・専門相談→Ⓜ地域子育て支援センター (育児・健康・食事) ・子どもの悩み→こども相談室
子…課題なし	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮家庭→生活困窮相談 →ひとり親相談 ・相談、見守り →ⓂⓃ児童館・児童センター <u>(基幹型児童館機能の充実)</u> ・養育課題→Ⓜ介入型の一時保育 →育児支援訪問事業 →産前・産後サポート事業 ・専門相談→Ⓜ地域子育て支援センター (育児・健康・食事、出産) ・子どもの悩み→こども相談室 ・リフレッシュ→Ⓜ一時保育 →ⓂⓃファミリー・サポート・センター 	<ul style="list-style-type: none"> ・交流、居場所、情報提供 →ⓂⓃ児童館・児童センター (日曜開館＝居場所の充実) (夜間開館＝中高生の居場所充実) →Ⓜ地域子育て支援センター (エリア毎配置による充実) →Ⓜ子育て広場(幼児専用スペース) ・リフレッシュ→Ⓜ一時保育 →ⓂⓃファミリー・サポート・センター

凡例：Ⓜ未就学児を対象 Ⓝ学齢期の児童を対象